介護部会　横須賀・三浦ブロック会議　報告書

実施日　　令和5年11月16日（木）14：00～15：30
会議実施会場　　老健なのはな苑
参加施設人数　　計7施設　7名参加
なのはな苑　鎌倉幸寿苑　老健なぎさ　老健かまくら
老健野比苑　かまくらしるばーほーむ　リハビリケア湘南かまくら

議事内容

①前回同様　ICT・ロボット導入について

・電子カルテを導入している施設4件、導入していない施設3件。他見守りシステム、眠りスキャン、移乗用リフトの導入施設あり。眠りスキャンは看取りのご利用者に使用している。移乗用リフトは、準備するまでに時間がかかり導入施設は少ない。

②前回同様　新型コロナウイルス5類感染症移行後の対応について

・午前午後予約制でフロア、居室での面会が増えている。また大事をとって窓越し面会を継続している施設もある。だいたい15分から30分の時間で家族2名までの施設が多く外出・外泊も出来てきている

③特定技能外国人受け入れについてどのような研修、プログラムが必要か？

・宗教によって関わり方、時間の使い方が違うので注意した方がいい。日本語は思っているより出来ると思うが、難しい漢字になると読めないことが多い。また山田と山口と似ている感じは漢字の意味は考えないので同じように見えてしまい、利用者間違えがおこる。あまり気負わず、日本人の新人職員研修と同じくらいでいいと思う。

④ご利用者に対する車椅子の合わせ方は？

・基本施設で用意してある車椅子を使い無ければリハがレンタル、または家族に購入をすすめる

⑤福祉用具のメンテンナンスはいつ、誰が？

・簡単なタイヤの空気入れや、緩んだところを締める作業は介護士が随時やっている。月1回修繕担当の職員が行う、または安全対策委員会が主となりメンテナンスを行っている

⑥食べこぼし、食事を体中に撒いてしまうようなご利用者の対応方法は？
・自分で食べるのであれば手掴みでもやむを得ないかと思う。食事形態も食べやすい形にして、それでも難しければ介入も必要かと思う

⑦介助中など大きな声を出すご利用者の対応方法はありますか？
・声を出す、時間、場所、ＡＤＬ、身体状況があると思いますが、原因を探すのが難しそう。無理な介助や介入をせず、出来る時にやってみてはどうか

⑧不適切ケアを見た時、どうしますか？
・その場で言えれば言うが、とても言いづらい。部下からの報告があり、話し合うことが多い。話した時、不適切であったことを認める職員が多い。報告できるというのはいい環境であり、その雰囲気が大事だと思う

次回開催　3月予定　以上